

教科名	科目名	単位数	年・組
美術	美術	1.5	1年1～3組

使用教科書	副教材
美術 1 (光村図書)	なし

1. 学習の目標

楽しく美術の活動に取り組み美術を愛する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
主体的に表現、鑑賞に取り組む姿勢を重視する。	制作の過程を通して試行錯誤、創意工夫を積極的に行う。	表現の技能を身に付け自分らしさを創意工夫して創造的に表す。	美術作品や文化遺産などに親しみ感性や想像力を働かせて良さや美しさを理解する。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4 5 6 7	素描 ・手を描く  デザイン ・名刺	普段見慣れている自分の手をよく観察し、鉛筆で描く。 自分の利き手と逆の手で描きます。そこから生まれる線や形の違いや新鮮さを楽しみながら描いていく。  「気持ちを伝えるデザイン」自分の名刺をデザインする。 名刺サイズ用の紙に色鉛筆やカラーマーカーを使用して自分のことを相手に伝える名刺のデザインを考える。受け取る相手の気持ちを考えて工夫をしよう。	・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出  ・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出  ・期末試験
2	9 10 11 12	色彩 ・色相環 ・混色  レタリング ・明朝体 ・ゴシック体	有彩色と無彩色、色の三属性、色相環、三原色、色の感情効果など、色彩の基礎を学ぶ。 減法混色を絵の具で制作する。  明朝体とゴシック体の特徴を学び、明朝体で紙に「永」の字を鉛筆で丁寧に書く。	・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出  ・制作に取り組む姿勢 ・作品の提出  ・期末試験
3	1 2 3	彫刻 ・塑造 ・ピーマンの制作	粘土で「ピーマン」を作る。各自が用意したピーマンをデッサンし、形体をつかむ。新聞紙で心棒を作り、粘土でモデリングをする。手触りや質感などの細かい特徴を丁寧に観察してつくる。	・制作に取り組む姿勢 ・デッサンの提出 ・作品の提出

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。